

令和5年9月後半分青果物使用品名と産地(9/11～9/30)

～生産(地)の状況～

今尚、日中の暑さは継続しているが、朝晩はやや涼しさを感じるようになった。

野菜の品質向上に期待はするものの、9月に入ってからからの状態も今夏の猛暑や台風等による豪雨影響により全国的に野菜の生育不良、傷み、腐れなどの品質低下が顕著である。納入されている野菜の中でも特に人参・大根・玉ねぎなどに品質格差又は低下が多く見受けられ、品質の見極めに苦慮している状況。

No	品名	産地
1	じゃがいも	北海道産
2	さつまいも	県内・九州産
3	人参	北海道産
4	キャベツ	県内・九州・群馬産
5	玉ねぎ	北海道産
6	もやし(小)	熊本市産
7	もやし(大)	大分産
8	ピーマン	県内産
9	パプリカ(赤・黄)	九州産
10	胡瓜	県内産
11	削りごぼう	県内産
12	細切りごぼう	県内産
13	ささがきごぼう	県内産
14	洗いごぼう	県内・鹿児島・青森産
15	青ネギ	熊本市産
16	ほうれん草	九州産
17	チンゲン菜	県内産
18	小松菜	熊本市産
19	にら	熊本市・県内産

No	品名	産地
20	パセリ	長野産
21	セロリ	長野産
22	レタス	長野産
23	洗いレンコン	熊本市産
24	白菜	長野産
25	大根	九州・青森・北海道産
26	なす	県内産
27	にんにく	青森産
28	生姜	県内産
29	南瓜	北海道産
30	えのきだけ	長崎産
31	本しめじ	福岡産
32	冬瓜	九州・岡山・愛知産
33	水前寺菜	県内産
34	レイシ	県内産
35	バナナ	フィリピン産
36	梨	熊本市産
37	巨峰	大分産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134、セシウム-137合計で25Bq/Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。